

## 「パックテストで水質を調査しよう！（実験結果まとめシート）」

### 導入

前回の授業では、パックテスト、pH 計の使用方法を学んだ。今回はそれらを用いて、実際に身の回りの水の水質調査を行っていく。それぞれの水において、値が一番大きいのはどの成分か、またなぜそうなるのか…。自分たちで理由までしっかり考えてみよう！

使用する水…クエン酸水溶液、重曹水溶液、エタノール、うどんだし、水槽の水、マリンパーク南の海水、デカパトスの水、コーヒーの中から4つ選択

自分を入れて3~4人のグループに分かれよう！

グループのメンバーの名前（自分以外）

・

☆あなたのグループが調べる水・・・

予想 CODが高いと考える順に並べてください。 → → →

結果 各種パックテストの結果（数値、単位も含める）を下の表に記録してください。

水の種類 (名称)	COD	アンモニウム イオン	亜硝酸イオン	硝酸イオン	pH
A ( )					
B ( )					
C ( )					
D ( )					

### 考察

この水のCODが高かった理由は…。なぜなら〇〇ほど××だから…。△△によると…。よって硝酸イオンが少なかったのは…だからと考える。などなど、結果が「なぜそうなったのか」しっかり理由を考えてみよう！

※ ここでの考察はポスターにまとめよう！参考文献など根拠を示しながら説明すること！



検印

今回は本時のQ&Aはありません！

### 結果のグラフ

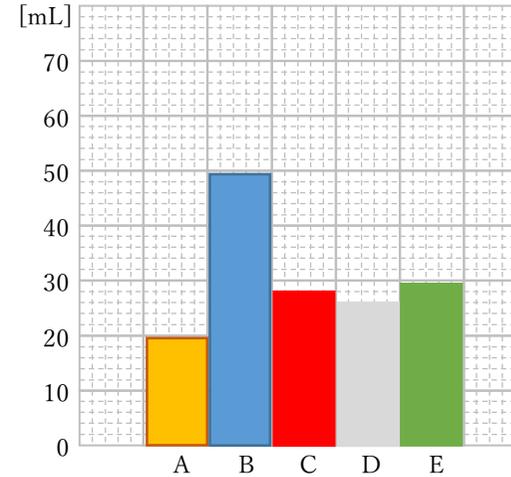
それぞれのパックテストの結果を、棒グラフで整理する。

※ 縦軸の目盛り（単位を含む）を自分で考え、書き加えること。

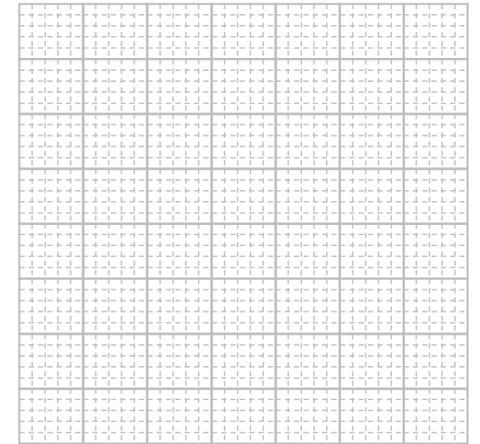
※ どの棒グラフがどの水の結果か、横軸に書くこと（例のA、B、C、D、E）。

※ 成分ごとに、すべての水についての棒グラフを作成すること。

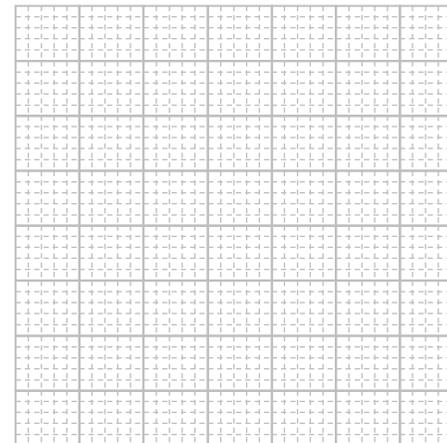
○例)



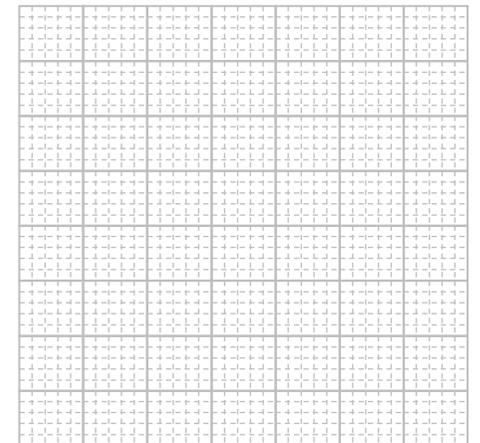
• 各種水のCODの値



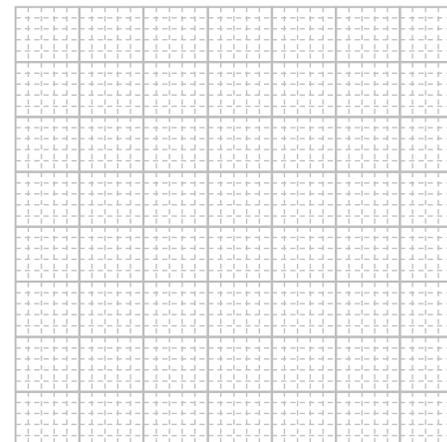
• 各種水のアンモニウムイオンの値



• 各種水の亜硝酸イオンの値



• 各種水の硝酸イオンの値



• 各種水のpHの値

